

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ジョイフル		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 16日		～ 2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		～ 2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 29日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人一人のお子さんに寄り添った支援を行っている	臨床心理士の職員を中心に定期的に職員会議を開催してそれぞれのお子さんにあった支援方法を検討している	本人や家族の思いを聞き取り個別支援計画書を改善し続ける
2	バラエティー豊富なカリキュラムを企画、提供している	月間スケジュールを立ててお子様にあった活動を計画している 具体的には、壁絵や共同カレンダーの制作やお誕生日会などを企画して実施している	長期休み期間の1日外出や作物の収穫などもより充実させていきたい
3	ジョイフルデーなどを通して、保護者・地域との交流を積極的に行っている	年に1度、保護者やご家族、近隣地域の方々を招き、ジョイフルの日々の活動や雰囲気を知っていただくジョイフルデーを実施している 保護者同士の交流や他のお子さんを知り、より安心して利用できる場所できるように意識している	2026年も例年通りジョイフルデーを実施予定

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の事業所や地域の学童クラブ等との交流が少ないと認識されている	他の放課後等デイサービスとの交流会は実施したが、利用者の受入日によって同一の機会を提供することが難しかった	交流機会を増やすことにより利用日による偏りをなくしていきたい
2	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会の認識が不足している	ジョイフルデーを家族支援プログラムとして認識されていなかった	ジョイフルデーは家族支援プログラムの一環であると周知できるように取り組んでいく 別途、保護者会を開催、出席率をあげるように努力する
3	第三者評価を受けていない	第三者評価に対する実施ノウハウや理解が浅かった	第三者評価の実施を検討していきたい